

アッヴィとCalico社、新薬の創出、開発、製品化を推進する新たな業務提携を発表

October 27, 2014

本資料は、米国アッヴィ社が2014年9月3日（米国時間）に発表したプレスリリースを日本語に翻訳し、10月27日、皆様のご参考に供するものです。本資料の正式言語は英語であり、その内容および解釈については英語が優先します。本資料（英文）については、www.abbvie.comをご覧ください。

アッヴィとCalico社、新薬の創出、開発、製品化を推進する新たな業務提携を発表

- Calico社、サンフランシスコのベイエリアに、加齢及び神経変性疾患や癌などの加齢に伴う疾患に焦点を当てた世界有数のR&D施設を建設予定

- アッヴィとCalico社、Calico社の創業及び初期開発能力とアッヴィの幅広い研究、開発及び製品化に関する専門知識の活用、並びに革新的新薬の推進に最大15億ドルを共同出資

2014年9月3日 イリノイ州ノースシカゴ及びカリフォルニア州サウスサンフランシスコー アッヴィ（NYSE:ABBV）とCalico社は、神経変性疾患や癌などの加齢に伴う病気を患う患者さんへの新薬の創出、開発、販売を促進することを目的とした、新たな研究開発の業務提携を発表しました。

Calico社は、Arthur D. Levinson博士（Genentech社の元会長兼CEO）及びHal V. Barron医学博士（Genentech社の元上級副社長兼最高医学責任者）が率いる、Google傘下のライフサイエンス企業です。今回の合意により、Calico社はサンフランシスコのベイエリアに世界クラスの研究開発施設を設立することが可能となります。

本合意に基づき、両社は相補的な強みを融合することにより、加齢に伴う疾患に対する新薬の開発を推し進めます。

- Calico社は、サイエンスの専門知識を活用し、創薬及び初期開発に焦点をあてた世界クラスの研究開発施設を設立します
- アッヴィは、サイエンス及び臨床開発サポート、並びに商業的ノウハウを提供し、新薬の上市を支援します

「今回の業務提携は、新たな医薬品領域及び創薬・開発のための革新的アプローチを模索し、当社の優れたパイプラインをさらに強化するという私たちの強い決意の現れです」と、アッヴィ取締役会長兼CEOのRichard A. Gonzalezは語っています。「Art Levinson氏、Hal Barron氏、そして彼らのチームメンバーのような、素晴らしい研究者に協力していただけることを喜ばしく思います。患者さんの生活改善の助けになる新薬の可能性は計り知れません」

「アッヴィとの業務提携は、当社にとって極めて重要な出来事です。私たちのミッションは、加齢に伴う病を患う人々の生活を改善する薬を開発することです。今回の業務提携は、加齢現象の原因を理解するという私たちの取り組みを大幅に加速させ、臨床研究を前進させ、世界中の患者さんに重要な新薬をお届けするうえで大きな支援となるでしょう」と、Calico社創立者兼CEOのArt Levinson氏は述べています。

共同研究の詳細

- アッヴィとCalico社は、まず提携活動の資金として最大2億5000万ドルずつ出資し、状況に応じて、それぞれ5億ドルを追加します
- Calico社は、最初の5年間は研究及び初期開発に取り組み、10年間は前期第2相試験実施まで提携プロジェクトを継続的に推進します
- アッヴィは、Calico社の初期研究開発の取り組みを支援し、前期第2相試験の完了後は後期開発及び製品化するオプションを有します
- 両社は費用及び利益を均等にシェアします

「アッヴィの数多くの優れた研究者に協力していただける機会が得られたことを大変喜ばしく感じています。今回の業務提携によって、当社の重要なサイエンス領域は急速に発展し患者さんに恩恵をもたらすことが可能となるでしょう」と、Calico社のR&D部長、Hal Barron医学博士は語っています。

「当社は加齢に伴う疾患の治療に取り組むことを目指しているため、私たちの研究チームがCalico社と提携できることを非常に誇らしく感じています」と、アッヴィのR&D上級副社長兼最高医学責任者のMichael Severino医学博士はコメントしています。「研究開発における当社の幅広い経験と能力は、Calico社のバイオテクノロジーに関する専門知識と革新的なサイエンスアプローチを補うこととなるでしょう。これにより、患者さんに新たな治療方法を提供できると固く信じています」

Calico社は、まもなく重要な役職の選任を開始し、サンフランシスコのベイエリアに研究者とそのスタッフの大規模なチームを結成する予定です。

アッヴィについて

アッヴィは、アボットラボラトリーズからの分社を経て2013年に設立された、研究開発型のグローバルなバイオ医薬品企業です。最先端のバイオテクノロジーと長い歴史を誇る医薬品企業の専門知識と組織を兼ね備え、世界で最も複雑かつ深刻な疾患に対して先進的な治療薬を開発し、提供します。2014年現在、アッヴィは、世界で約25,000人を雇用しており、170カ国以上で医薬品を販売しています。詳細はwww.abbvie.comをご覧ください。Twitterにて[@abbvie](https://twitter.com/abbvie)をフォロー、Facebookアカウント又はLinkedInのページもご参照ください。

Calico社について

Calico（California Life Sciences LLC）社は、Googleが設立した研究開発企業であり、先進的技術を駆使し、寿命をつかさどるバイオロジーについての理解を深めることをミッションとしています。私たちは、得られた知見を活用し、人々がより長く健康な人生をおくるための治療法を考案していきます。詳しくはwww.calicolabs.comをご覧ください。

将来予想に関する記述 (Forward-Looking Statements)

このニュースリリースには、Private Securities Litigation Reform Act of 1995において定義される「将来予想に関する記述」に該当する記述が含まれています。「確信」「期待」「予測」「計画」という言葉及びそれに類する表現は、一般に将来予想に関する記述です。このような将来予想に関する記述はリスク及び不確実性の影響を受け、実際の結果と将来予想に関する記述における予測との間に大きな相違が生じる恐れがあることについて、アッヴィは注意を喚起します。このようなリスク及び不確実性は、知的財産に対する脅威、他製品との競合、研究・開発プロセスに固有の問題、敵対的訴訟又は政府による介入、当業界に関連する法律及び規制の変更を含みますが、これに限定されません。アッヴィの業務に影響を与える可能性のある、経済的、競争的、政治的、技術的及びその他要因に関する補足情報は、証券取引委員会に提出されている、2013年の年次報告書 (Form 10-K) のItem 1A: Risk Factors及び2014年の第2四半期報告書 (Form 10-Q) のPart II, Item 1A: Risk Factorsに記載されています。当社は、法律によって定められている場合を除き、将来の出来事又は発展の結果として生じた、これらの将来予想に関する記述の改訂について公式に発表する責任を負いません。